

令和6年度 西都市立都於郡小学校 学校関係者評価

【学校の教育目標】「夢や希望をもち、進んで学び、やさしくたくましく生きる子供の育成」

【本年度重点目標】 ○ 学力の向上 ○ 明るく楽しい学校生活の実現 ○ 心身の健康及び安全教育の充実 ○ 特色ある教育活動の展開

4段階評価 4：達成 3：ほぼ達成 2：不十分 1：改善を要する

評価項目		評価指標	関係者評価	成果・課題及び改善策
学力の向上	日常授業の工夫改善	単元末テスト平均90点以上、各種学力調査平均正答率の全国・県・市平均以上の到達。	3.1	○先生方の数値は低いですが、過去問での対策や日々の小テストで工夫されているようです。都於郡の子供たちのためにありがとうございます。 ○保護者のアンケート調査を見ると半数の保護者がもう少し 家庭での学習に取り組んでほしいとの考えを持っておられることが伺える 家庭学習への取組・充実が正当率の全国・県・市の平均以上の到達に繋がるものと思われる。 ○学力向上のため、先生方がいろいろ工夫されているんだなぁと思いました。 ○学力調査の結果を見ると、先生方も子供たちも努力したと思う。更に、個々の底上げをお願いします。 ○今まで通り、成績向上をお願いします。 ○教職員評価から学年によっては、達成しているようなので、引き続き未達の学年への指導をお願いしたい。 ○学校の取組は評価できるが、学力調査の分析結果と可能であれば対策の方向等を伺いたい。
		自分の考えをしっかりと表現したり、他者の意見と比較したりする力の向上	3.0	○一方的に授業を進めるのではなく、子供たちに考えさせていかないといけないことに驚きました。努力してくださっています。 ○教職員の改善策として国語の「話す・聞く」単元を重点的に行うとされている。一方、「家読の日」の保護者アンケートによると、半数以上から協力を得られていない。読書は「話す力・聞く力」を向上させるためには 必須条件だと思われるので、是非力を入れていただきたい。 ○少人数のため学校内での異学年交流もされていますが、他学校との交流もあるといろいろな考え方や意見も出てくるのでは、と思います。 ○決められた少人数の中での活動が多いかと思われるので、さらに異学年や地域の大人との交流などの場を増やしてほしいと思います。 ○西都中に進学した際に、しっかり自己主張できるような取組を進めて欲しい。 ○交流の機会の拡大は、様々な成果につながると思うので、異学年との交流や他の学校との交流等を継続して欲しい
		全児童のICT活用能力の向上。	3.5	○今は、スマホ・SNSの問題も多くありますが、学校で活用してくださっているので、安心です。 ○授業参観で児童の ICT 操作状況を見させていただいたが、日常的に授業などで取り入れておられることから全児童が自分のモノとして活用している姿に感銘した。ICT支援員の活用とともに これからも積極的に取り組んでいただきたい。 ○家庭での取組の差がないように、また様々な危険性についても学ぶ場を是非ともお願いします。 ○情報社会でのメリット・デメリットを子供たちに指導する必要がある。 ○引き続き ICT 活用能力向上に向けた取組をして欲しい。 ○先生方の積極的な取組を評価している。ICT は、進化のスピードが非常に速いので、更なる尽力をお願いしたい。
	全ての児童に対する特別支援教育の視点を意識した授業改善	姿勢や聞く・話す力の向上	3.3	○時間の限られた中での指導に感謝します。 ○朝の時間や帰りの時間を利用した声を出す活動に取り組むことや 相手の話を聞く力を身につける習慣を定着させていただきたい。 ○特に自分の思いや考えを発する場を これまで以上に増やしてほしいと思います。 ○参観日等においても、聞く姿勢や話す力は高いと感じている。
		個の見え方、聞こえ方、捉え方に対応する職員研修の充実及び校内支援体制の整備・充実	3.3	○様々な問題を抱え、支援をすることも大変かと思います。 ○子供の人数が少なくなったからこそ、個々の様々な困り感が見えてくるかと思います。 職員間での共有と個々への対応の統一をこれからもお願いします。 ○教職員評価をもとにほぼ達成できていると思う。
		保護者・地域への啓発。	2.9	○様々な家庭があり、対応が年々難しくなっているのでは？私たちができることがあれば力になりたいと思います。 ○学級懇談や 家庭訪問など小規模な場での啓発 もお願いしたいです。 ○子供と共通の話題をもって会話する。 ○難しい項目のため、現状では十分ではないと思います。 ○啓発については、どのように行われたのか、具体的に知らせてほしい。また、PTA総会等の機会を活用した啓発は、早期に実施していただきたい。
		基礎・基本の定着と学習習慣の形成を目指す家庭学習支援	3.3	○今は宿題もタブレットでする時代、先生たちの負担軽減になることを願います ○宿題がない日もあるかと思いますが、やはり 毎日少しずつでも繰り返し コツコツが大切かなと思います。 ○保護者アンケート結果から評価しました。

		週1回の図書室利用と「家読の日」におけるノーメディアの時間設定への啓発	2.6	○家庭での取り組みですから、先生たちが重く考える必要はありません。どうか無理をしないで。 ○家庭でどのくらい取り組めているのか 分かりませんが、 親への 本の貸し出し（親子で共有）も面白い取組になるのでは、 と個人的には思います。 ○保護者の協力が必要です。 ○保護者アンケートからも自宅での読書習慣が少ないようですので、更なる取組をお願いします。 ○保護者と子どもとで、ノーメディアデーにしっかり話す機会を作れていないのではないかと。参観授業でのそのような取組もあってよいのかも…。 ○保護者・児童のアンケート結果を見ると、十分な成果につながっていない。読む力はとても大切なので、改善に向けての対策を講じてほしい。
		授業を中心とした外部講師の積極的・効果的な活用	3.3	○よくしてくださっていると思います。 ○いろんな方面の外部講師の方をよばれてると思います。 ○ALT 講師による授業を含め、子供たちにとっても大きな刺激となると思うので、引き続きお願いしたい。 ○西都市の人材バンクの活用や地域の人材発掘に更なる尽力をお願いしたい。
明るく楽しい 学校生活の 実現	よりよい暮らしのための3か条」の定着と基本的な生活習慣の形成	相手に届く「挨拶・返事」の励行及びきちんと見える「整理整頓」の定着	3.0	○子供達に朝会いますが、朝から疲れている様子が気になります。やはり、家庭での SNS の取組なのでしょうかね？ ○挨拶は、小学校で取り組まれているように、笑顔で大きな声でしてくれます。 ○朝、 見守りをすることがあるのですが 、目が合わなかったり 声が小さかったりする子がいます 。挨拶はしてくれますが…。 ○自主的にできているが、時々できないときもある。 ○学校等で接した際には、しっかりした挨拶ができている。 ○しっかり挨拶してくれていると思います。 ○全体的に挨拶はできていると思うが、「相手に届く…」とまでは至っていない印象がある。
		1日を支える「早寝・早起き・朝ごはん」の定着	3.4	○保健室を中心にされているのでしょう。家庭の呼びかけも大変でしょう。 ○やはり スマホやゲームなどの影響が心配されます。 繰り返しの声かけをお願いします。 ○保護者アンケート結果を見る限り、達成していると思う。
	道徳教育、特別活動による規範意識・自主性・社会性の向上	道徳科を要とし、体験活動と関連した道徳教育の充実	3.3	○参観日での取組、ありがとうございます。 ○保護者も一緒に外部講師からの講演などは、よい取組だと思います。 ○生活する上で大切な科目なので、引き続き充実した取組をお願いしたい。
		特別活動における話し合い活動や自主的・実践的な活動の充実	3.1	○日直や当番、懐かしい。楽しんですればよし。 ○子供が自主的に活動できる場をこれからもお願いします。 ○話し合いでの関わり方は、重要なスキルになるので、引き続き充実した取組をお願いしたい。
	いじめや差別のない、思いやりの心の育成	月ごとのアンケート及び親子アンケートの実施による、いじめや差別根絶の啓発及び人権教育の推進	2.9	○いじめ等の問題難しいですね。支援が必要な子供もいる中での対応に頭が下がります。 ○家庭で親子の対話を心がけられているようで、困りごとなど聞いてもらえているようでいいと思います。 ○子供へのアンケートの意見が、とても気になりました。対応お願いします。 ○いじめ・差別の情報交換が今以上に必要になる。 ○児童・保護者アンケートから、一部で悩みを抱えている様子が見られる。引き続き対応をお願いします。 ○適切な対応がなされている。いじめは、表面化しにくいので、今後も家庭との連携のもと、小さいサインも見逃さない取組をお願いしたい。
心身の健康 及び安全教育の充実	体力向上のための体育・日常指導の充実、健康意識の高揚	体育科及び家庭との連携による基礎体力の向上（体力テスト種目県平均以上達成）	3.0	○昔はみんな外で遊ぶしかなかった。今は、ゲーム・ YouTube… がある中、体力向上は難しいのでは？ ○少年団やその他の運動クラブに入る子が少ないという話も聞きます いろいろなスポーツの指導者を外部より招いてスポーツの楽しさを体験することもよい活動かと思います。 ○結果ではなく、頑張りをほめることで可能性を伸ばしてほしい。 ○運動の機会もしっかり確保できている。（アンケートより） ○体力テストの結果や運動会等を見て、基礎体力に問題がありそうである。早い段階での改善が大切なので、取組の強化が必要である。
		昼休みや家庭等での運動の習慣化による健康的な生活の実践	3.0	○家庭の呼びかけが、ありがたい。 ○昼休みが短いという子供たちからの声もありますが、短くても楽しめる運動や達成感を味わえる取組などの紹介を お願いします。 ○大人も一緒に遊ぶのはどうか。 ○児童から昼休み時間延長の要望も出ているようなので、意見を聞いてみてはどうか。 ○休日運動をしない日もある。保護者も一緒に遊ぶ時間も必要。ゲーム等からどう離してあげられるか。
	危険予測・回避能力の育成	避難行動の定着と危険回避行動の向上	3.4	○命を守る大切な取組に感謝。 ○火災や水害などの取組は十分かと思いますが、地震の時に家に帰れないなど最悪の場合のマニュアルの設定をお願いします。 ○自転車での交通安全指導を充実する必要性 ○地震発生時に素早くテーブルに身を隠す行動がとれていた。学校での訓練の成果を感じました。

	食に関する指導の充実	「弁当の日」の実施及び栄養教諭や専門家を活用した望ましい食習慣を身に付けた児童の育成	3.0	○今は、コンビニ弁当、惣菜といったものを食べている子が多いのでしょう。このような取組は素晴らしい。 ○西都には、ピーマン・マンゴーなど様々な農作物がありますので、栄養や効能を知ると子供たちも食べてくれるのでは、と期待します。 ○献立表を見てもバラエティー豊かで、バランスの取れた給食をいただいでるので、食に関する興味・関心もわきやすいのでは・・・。
特色ある教育活動の展開	伝統やふるさとのよさに気付きそれらを大切にする態度の育成のための体験活動の充実	地域素材の活用及び「さいと学」の実践・発表	3.5	○伊東マンショに限らず、西都のことを盛り上げてくださり、ありがとうございます。 ○都於郡城・マンショなどについてよく活動されていると思います。都於郡中もなくなってしまうので、今後の高学年の活動に期待します。 ○野外学習、祭り参加、都於郡歴史館を活用し、地域のよさを教えてほしい。 ○「さいと学」を通じて西都市や都於郡についての知識や関心が高まっているように感じます。 ○住んでいる地域のよさを実感するのは意外と難しい。都於郡の恵まれた生活環境、貴重な歴史・文化等に目を向けさせることが大切であり、「さいと学」の充実、都於郡歴史館の活用等について、更なる検討をお願いしたい。
	コミュニティスクールの推進	学校の情報発信（HP・通信）及び地域の情報収集	3.4	○いつもありがとうございます。無理はせずに…。 ○HP や通信などさらに多くの発信を楽しみにしています。 ○子供たちが楽しく喜ぶプランの作成をお願いしたい。 ○HP の更新がよくされていて、学校での様子が伝わります。保護者への PR を更に行ってはどうか。 ○地域・学校の協働を進めるには、間を取り持つ組織（人材）とお互い（学校・地域）の情報発信（提供）が重要であり、関係者で議論し、対応策を構築していく必要がある。
	教職員の自己研鑽及び学校における働き方改革の推進	新しい研修制度に基づいた職員研修及び校時程の工夫による教育の質の向上	3.5	○日頃の子供の対応もある中で研修、お疲れ様です。何より心配なのは先生たちの心と体、そして家族。十分に気をつけられ、絶対に無理することなく！仕事が少なくなるわけではありませんが、病がなくなるよう願います。 ○教職員評価では高評価となっており満足度が伺える。教育力の資質を高めるのは、教職員自らの努力であり、 これからも自己研鑽に努めていただきたい ○日々忙しいかと思いますが、さらなる先生方の質の向上に向け頑張ってください。 ○子供たちが楽しく学校生活が送れるようにお願いします。 ○忙しい環境等による不調や悩みもあると思いますので、適切な対応と未然の対策をお願いしたい。